

【集計結果の概要】

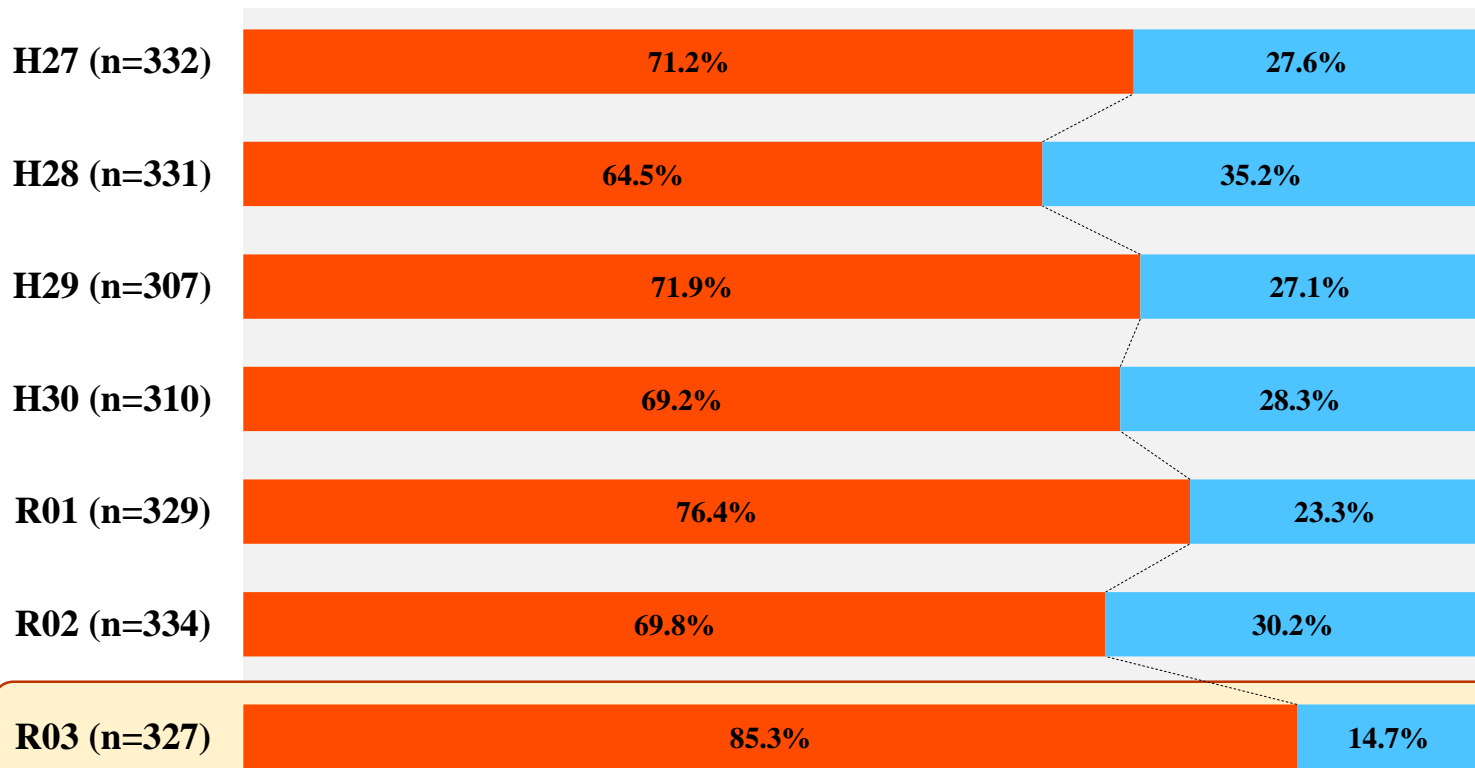
令和3年度 環境についてのアンケート

丹波篠山市 農村環境課

アンケート概要

調査対象	市内小学校6年生(335名)	有効回答	327人(97.6%)																																																
狙い・目的	児童(小学校6年生)の環境や暮らしに関する経験や思いを把握することで、今後の環境学習支援をはじめ、環境を守る取り組みを広めるために活用する。																																																		
調査項目	ホテルの目撃経験の有無	<table border="1"> <caption>調査項目の地域別割合</caption> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>味間</td><td>67</td><td>20.5%</td></tr> <tr><td>岡野</td><td>33</td><td>10.1%</td></tr> <tr><td>城南</td><td>32</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>城東</td><td>28</td><td>8.6%</td></tr> <tr><td>西紀南</td><td>20</td><td>6.1%</td></tr> <tr><td>今田</td><td>20</td><td>6.1%</td></tr> <tr><td>古市</td><td>17</td><td>5.2%</td></tr> <tr><td>八上</td><td>18</td><td>5.5%</td></tr> <tr><td>多紀</td><td>15</td><td>4.6%</td></tr> <tr><td>篠山</td><td>27</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>西紀</td><td>10</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>大山</td><td>12</td><td>3.7%</td></tr> <tr><td>篠山養護</td><td>2</td><td>0.6%</td></tr> <tr><td>西紀北</td><td>2</td><td>0.6%</td></tr> <tr><td>城北畑</td><td>24</td><td>7.3%</td></tr> </tbody> </table>		調査項目	人数	割合	味間	67	20.5%	岡野	33	10.1%	城南	32	9.8%	城東	28	8.6%	西紀南	20	6.1%	今田	20	6.1%	古市	17	5.2%	八上	18	5.5%	多紀	15	4.6%	篠山	27	8.3%	西紀	10	3.1%	大山	12	3.7%	篠山養護	2	0.6%	西紀北	2	0.6%	城北畑	24	7.3%
	調査項目			人数	割合																																														
	味間			67	20.5%																																														
	岡野			33	10.1%																																														
	城南			32	9.8%																																														
	城東			28	8.6%																																														
西紀南	20	6.1%																																																	
今田	20	6.1%																																																	
古市	17	5.2%																																																	
八上	18	5.5%																																																	
多紀	15	4.6%																																																	
篠山	27	8.3%																																																	
西紀	10	3.1%																																																	
大山	12	3.7%																																																	
篠山養護	2	0.6%																																																	
西紀北	2	0.6%																																																	
城北畑	24	7.3%																																																	
自然体験の有無																																																			
生きものに対する意識																																																			
校区の中で大切にしたい自然や生きもの																																																			
家などで取り組む環境に良いこと																																																			
好きな遊具や遊び場																																																			

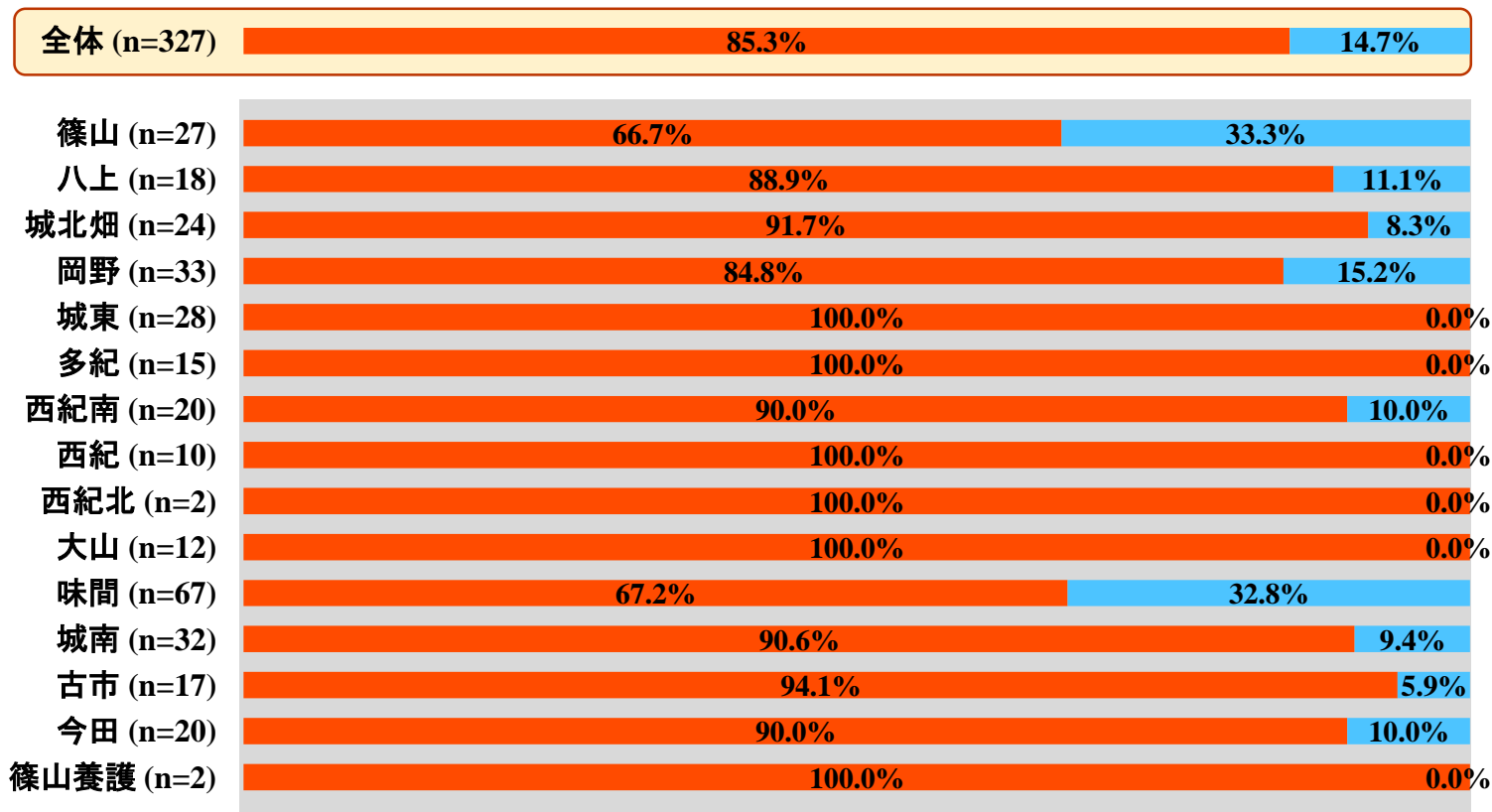
問1 市内でゲンジボタルを見たことがありますか（年度別）



■ ある ■ ない

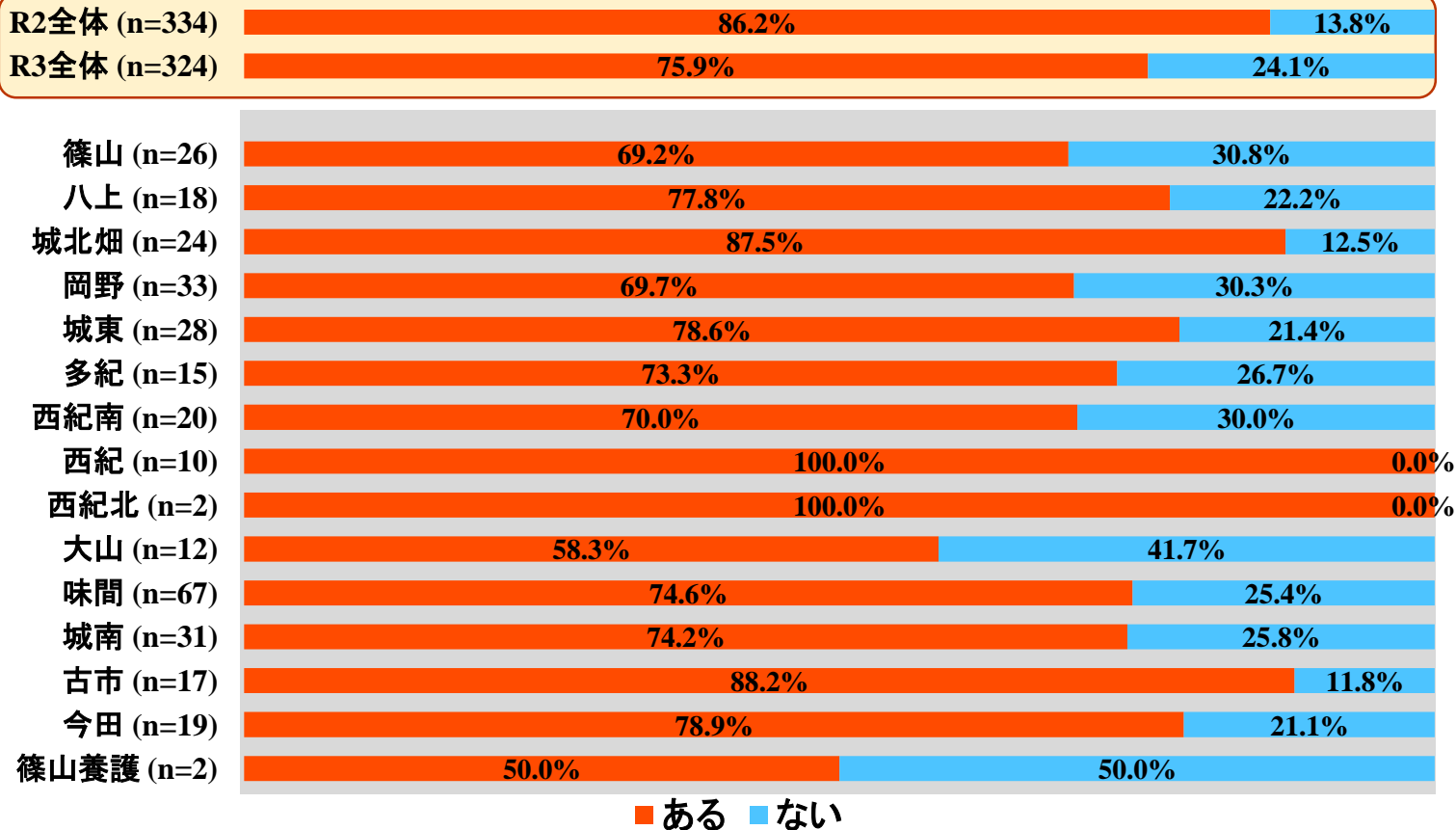
未回答者を除く

問1 市内でゲンジボタルを見たことがありますか(学校園別)



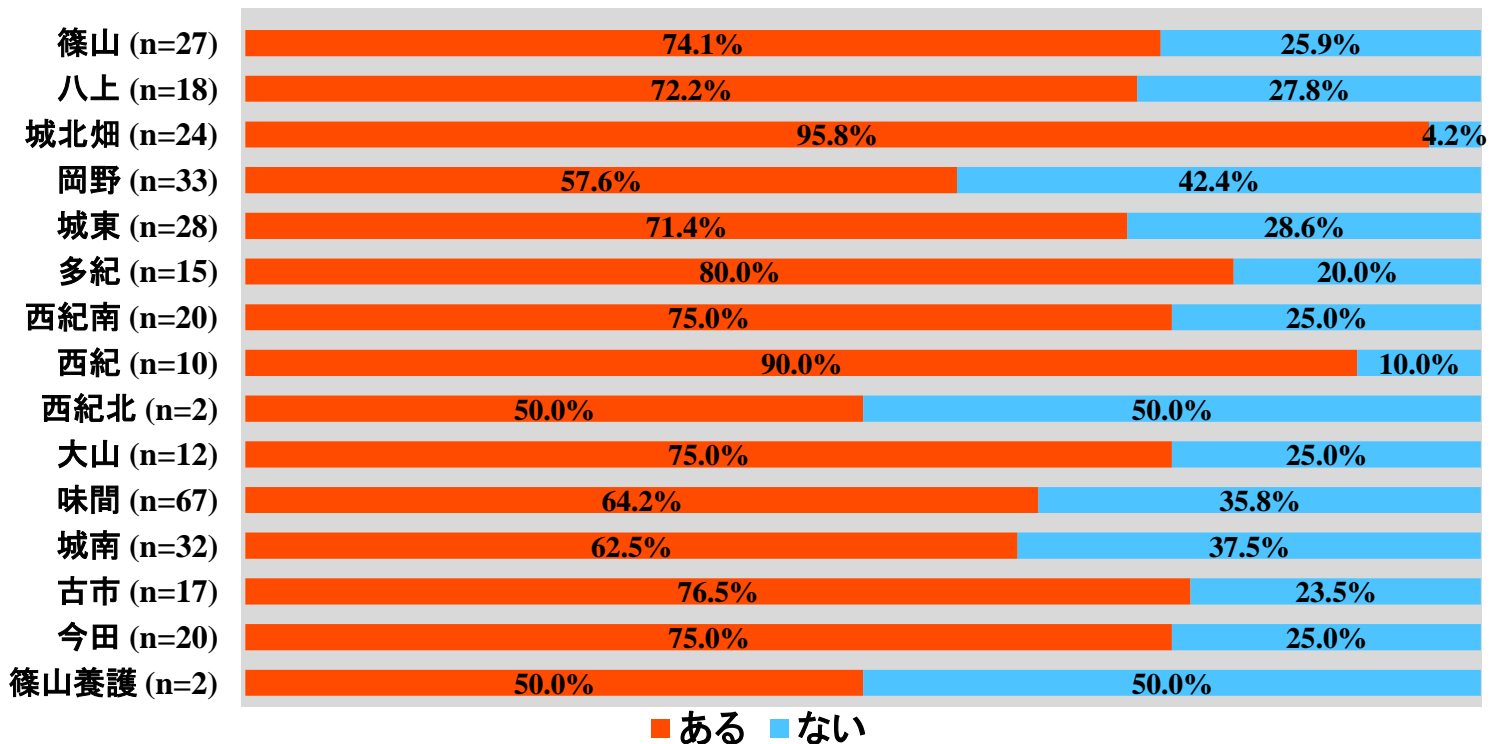
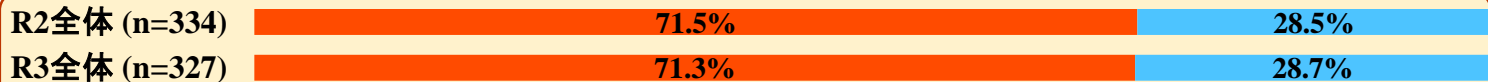
■ ある ■ ない

問2 市内の川で遊んだことがありますか

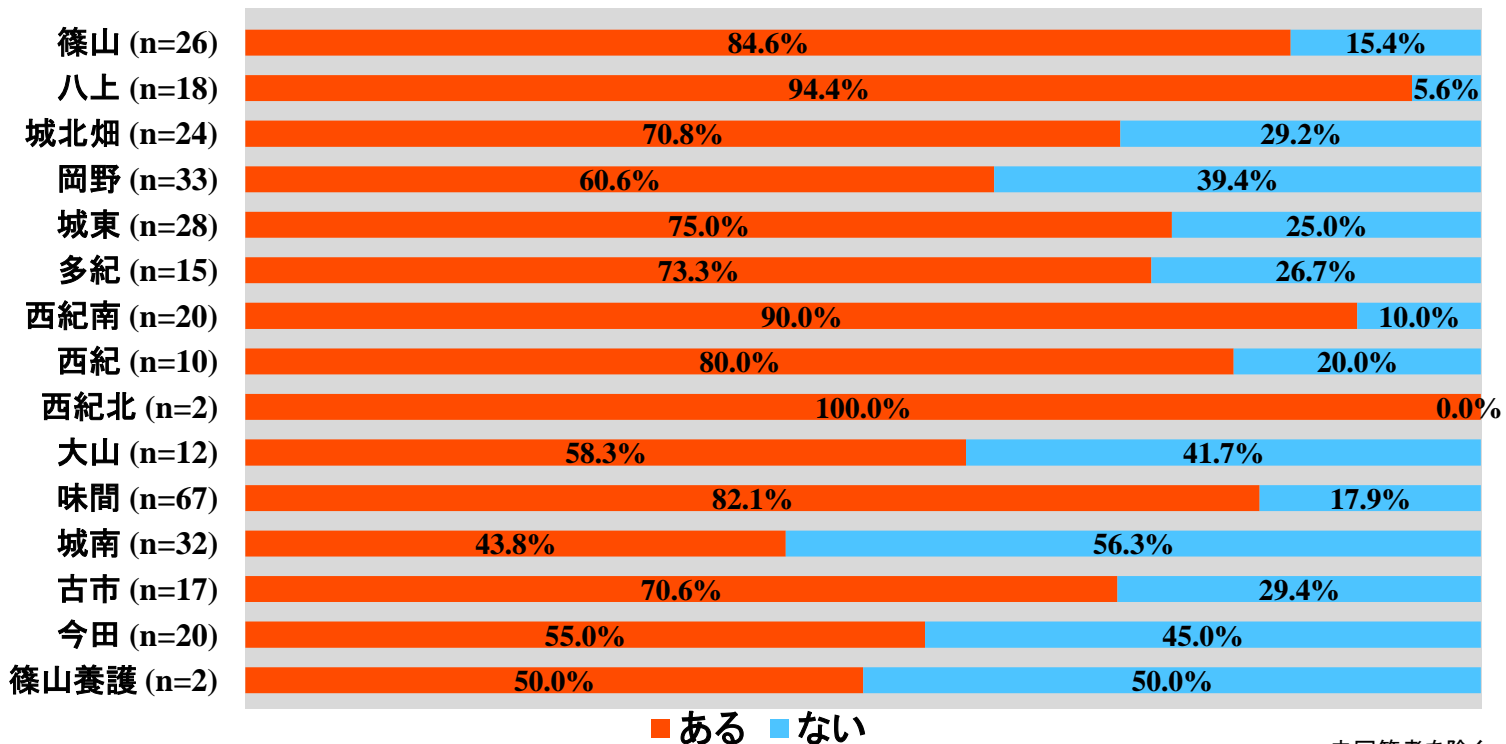
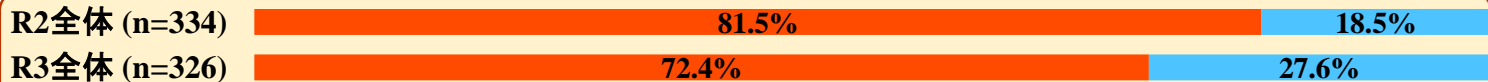


未回答者を除く

問3 市内の田んぼで遊んだことがありますか

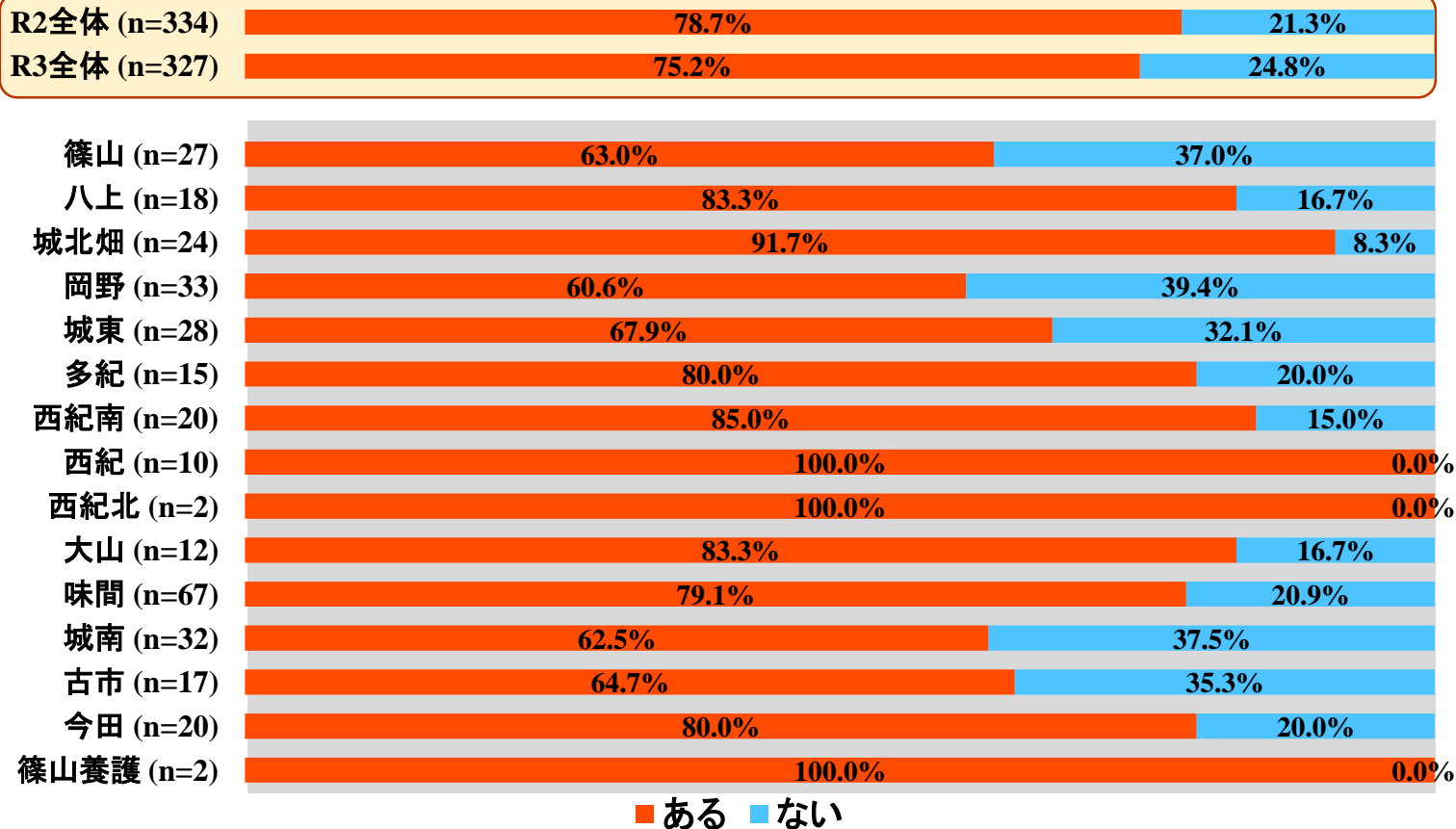


問4 市内の森や山で遊んだことがありますか

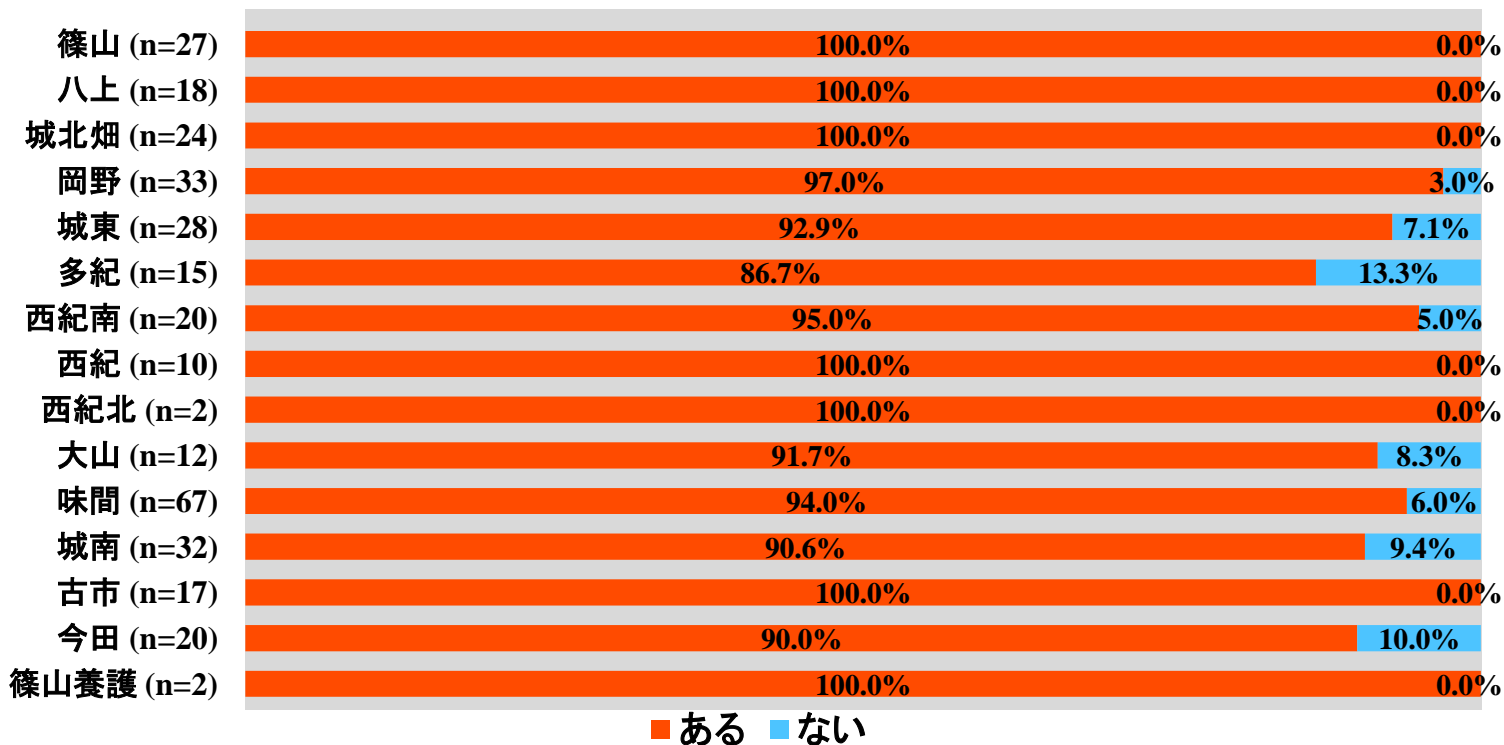


未回答者を除く

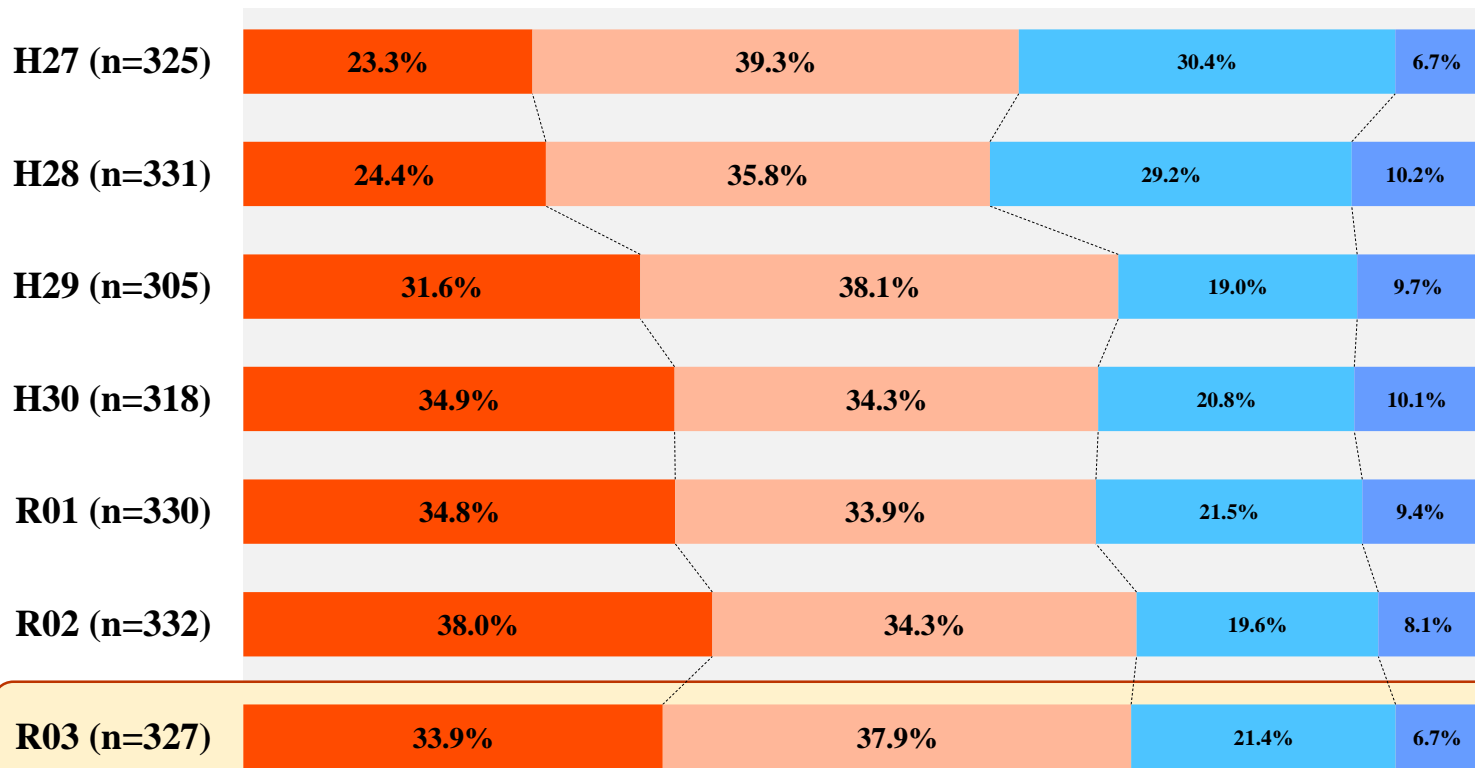
問5 運動場や公園などで自然を使った遊びをしたことがありますか



問2～5 市内の自然で遊んだことがありますか



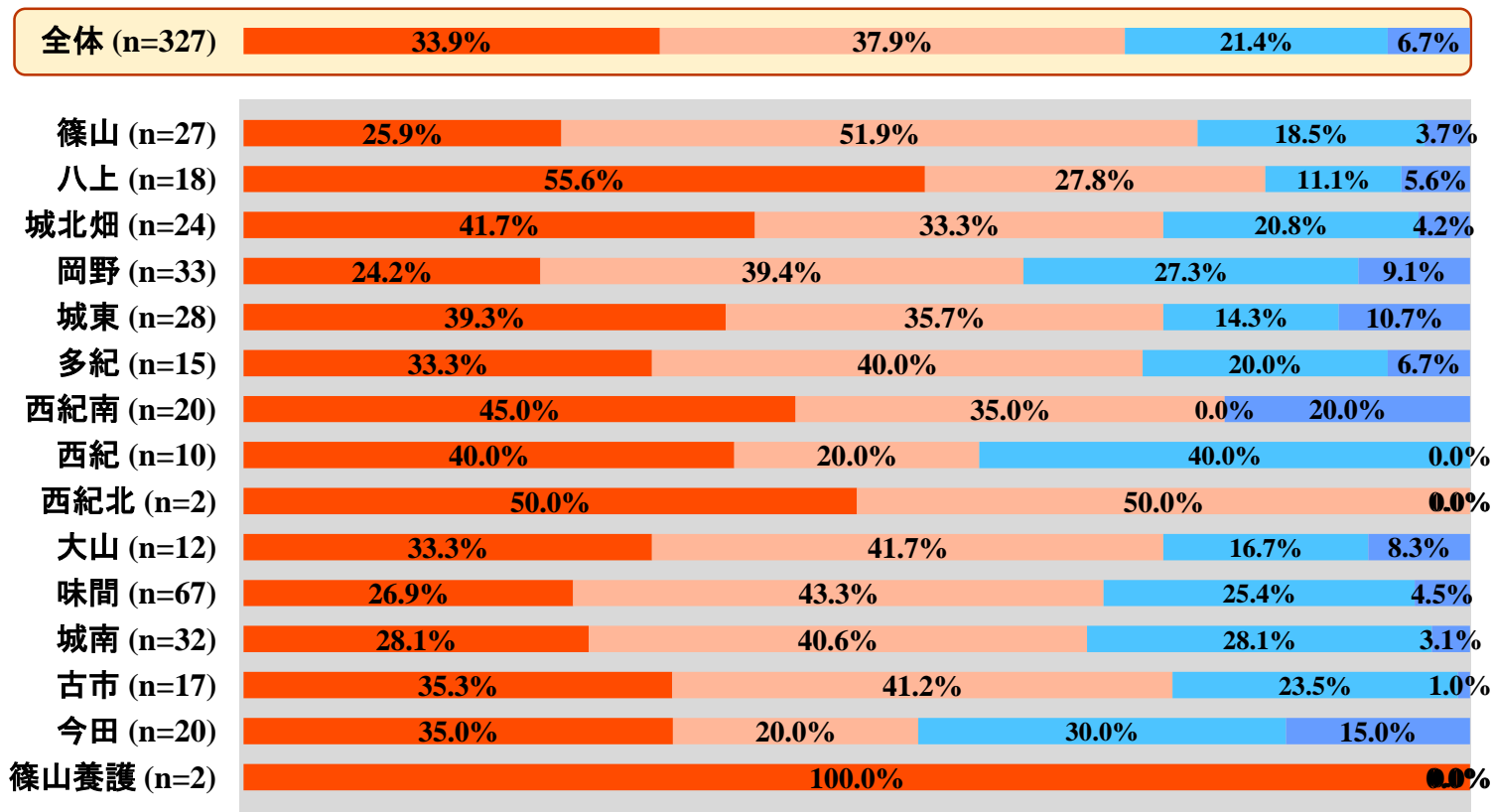
問6 生きものが好きですか(年度別)



■ 好き ■ どちらかという好き ■ どちらかという嫌い ■ 嫌い

未回答者を除く

問6 生きものが好きですか(学校園別)



■ 好き
 ■ どちらかという好き
 ■ どちらかというきらい
 ■ きらい

未回答者を除く

問1～6 ホタル・自然遊び・生きものの好感度 ～概要～

【ホタル目撃経験】

- ・ 市内でゲンジボタルを見たことがあると回答した児童は、調査を開始したH27年以降で最高値の85.3%となった。
- ・ 全学校で3分の2以上の児童がホタルを見たことがあるとしていた。また、全児童があると回答した学校は6校あった。

【自然体験の有無】

- ・ 市内の自然(川、田んぼ、森、運動場や公園など)で遊んだことがある児童は、今年の97.0%からやや減少し95.1%となった。
- ・ 自然体験をした場所は、川>運動場や公園>森や山>田んぼの順に多かった。

【生きものに対する意識】

- ・ 生きものが「好き」と回答した児童は、過去最高値であった昨年度から4.1%減少し、33.9%となった。
- ・ 「好き」または「どちらかという好き」と回答した児童は71.9%であった。多少の年変動はあるものの、全体的に生きものが好きな割合が高い傾向が続いている。

問7 校区の中で大切にしたい自然や生きもの

校区内で大切にしたい自然・生きものを自由記述（回答数に制限なし）
記述数の多いものほど文字サイズが大きくなるように表示。



1位	花	69人
2位	木	57人
3位	魚	45人
4位	鳥	27人
同率5位	オオサンショウウオ	23人
同率5位	虫	23人

問7 校区の中で大切にしたい自然や生きもの

【全学校】

- 「花」「木」「魚」「鳥」「虫」など、生きものの総称が多く記述されていた。
- 特定の生きもので最も記述されていたのは「オオサンショウウオ」だった。

【学校別】

- 各学校別では、地域の自然(山や川の名前)や学校のシンボルやヒーローとなっている生きものが上位となっていた。

各学校別 最も記述されていた自然、生きもの(同数の場合は複数掲載)

篠山小	八上小	城北畑小	岡野小	城東小	多紀小	西紀南小	西紀小
オオム ラサキ	高城山	花	花	オオサン ショウウオ	オオサン ショウウオ	黒田の森、 花	花
西紀北小	大山小	味間小	城南小	古市小	今田小	養護学校	
鳥、 桜	大山川、 鳥、魚	花、木	カスミサン ショウウオ	花、木、 全部	サギソウ	メダカ、 カブトムシ	

問8 家などで取り組む環境に良いことは

家庭などで自身に取り組んでいる環境に良い取り組みを選択（回答数に制限なし）
※学校内で取り組んでいるものは対象外

取り組み内容	実施割合
部屋の電気やテレビのスイッチはこまめにきるようにしている	48.0%
季節にあった服を着て、なるべくエアコンやストーブを使わないようにしている	28.4%
ごみは分別して、リサイクルできるようにしている	55.4%
植物を育てて、緑を増やすようにしている	31.8%
顔を洗ったり、歯を磨くときに水を出しっぱなしにしないようにしている	67.6%
油や食べ残しを直接流さないようにしている	38.8%
買い物のときは、エコバッグを持っていくようにしている	75.5%
遊びに行くときなどは、自分の水筒を持ち歩くようにしている	64.5%
物が壊れても直したり、工夫して長く使うようにしている	42.2%
その他	1.5%
特に何もしていない	3.7%

問8 家などで取り組む環境に良いこと ～概要～

- 最も児童が多く取り組んでいる項目としては、買い物時にエコバッグを持参することであった(75.5%)。
- 児童の半数以上が取り組んでいる項目は、エコバッグの持参、水を出しっぱなしにしない(67.6%)、水筒の積極利用(64.5%)、ごみの分別によるリサイクル活動(55.4%)であった。
- 特に何もしていないと回答した児童はわずか3.7%で、ほとんどの児童が環境に良い取り組みを家庭等で実践していた。

【自由記述の例】

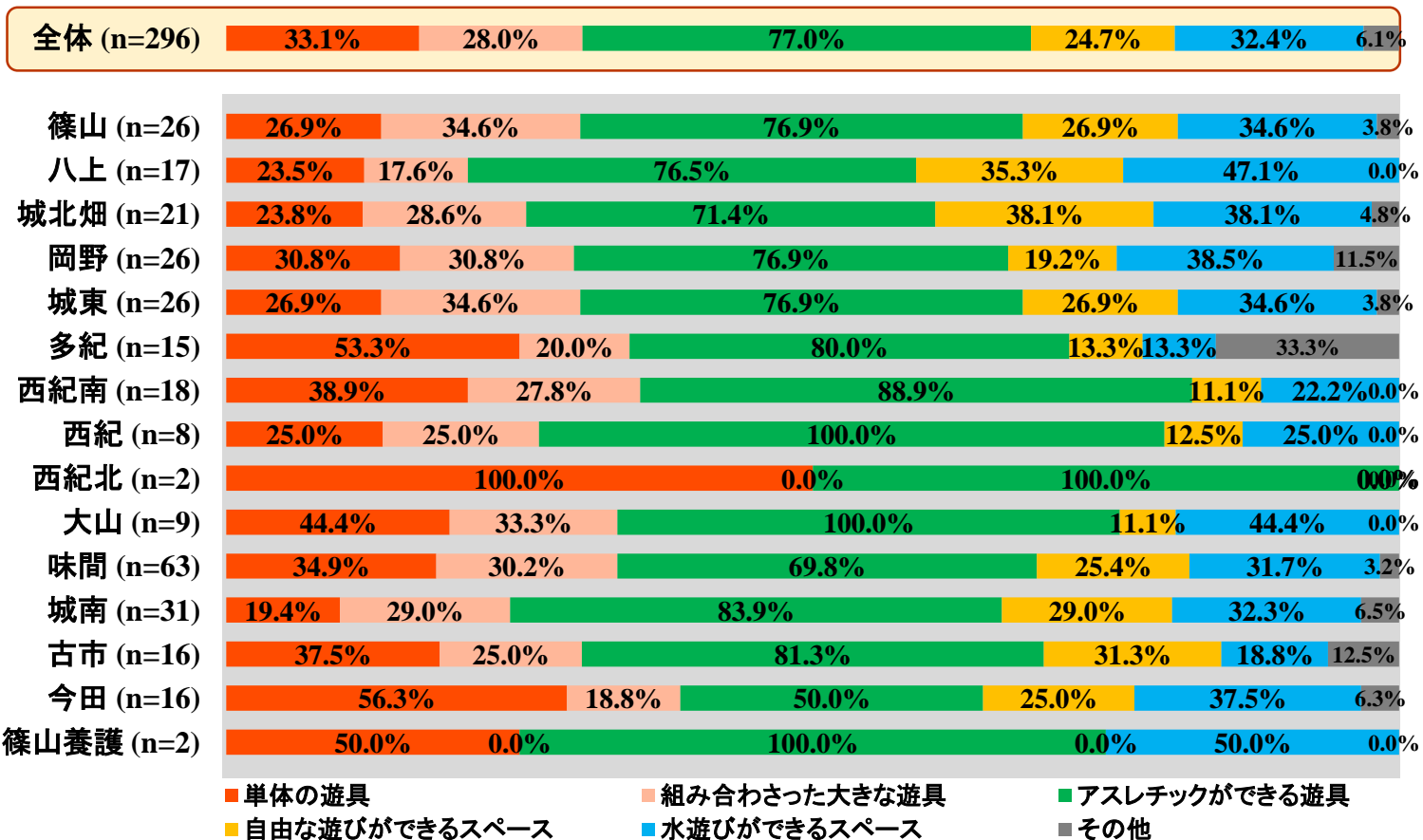
- いらなくなった段ボールで工作をしている。
- 裏紙を使っている。再生紙を使っている。
- 地域のごみ拾い活動に参加している。ゴミが落ちていたら拾うようにしている。
- 近いところに行くときには車を使わないようにしている。

おまけ 好きな遊具や遊び場

運動場や公園など外にある遊具や遊び場で特に好きな遊具を2つ選択

遊具名称	選択割合
ブランコ、すべり台、鉄ぼう、登りぼうなどの単体の遊具	33.1%
2つ以上の遊具(すべり台と登りぼうなど)が組み合わさった大きな遊具	28.0%
ターザンロープやネットがはってある遊具など、アスレチックができる遊具	77.0%
しばふや砂場など、自由な遊びができるスペース	24.7%
ふんすいや浅いプール、小さな川など、水遊びができるスペース	32.4%
その他 ・木に巣箱を置いてほしい ・自転車、スケボーができる場所 ・バスケットゴール ・トランポリンみたいなもの ・バレーボールできるスペース ・ボルダリング ・芝生のサッカースペース ・水中アスレチック など	6.1%

おまけ 好きな遊具や遊び場 (学校園別) ※選択割合を表示(1人2つまで)



未回答者を除く